瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当

植物プランクトン　　昭和55年1月28日　　第40報

（綱）種　　名	細胞数（群体数）	優占種（占有率） 数	優占種（占有率） 体積
（黄鞭） *Uroglena americana*	100		
（黄鞭） *Dinobryon divergens*	60		
（黄鞭） *Chrysosphaerella* sp.	320	○	
（珪） *Melosira italica*	40		
（珪） *Cyclotella glomerata*	100		
（珪） *Fragilaria crotonensis*	980	◎	○
（珪） *Asterionella formosa*	40		
（渦） *Gymnodinium* sp.	40		
（褐） *Cryptomonas* sp.	240		◎
（藍） 藍藻綱	0	0.0	0.0
（黄） 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
（黄鞭） 黄色鞭毛藻綱	480	25.0	16.0
（珪） 珪藻綱	1160	60.4	39.3
（渦） 渦鞭毛藻綱	40	2.1	5.1
（褐） 褐色鞭毛藻綱	240	12.5	39.6
（み） みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
（緑） 緑藻綱	0	0.0	0.0
（他） その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総　細　胞　数	1920	総体積（μm^3）	1.03E+06
種　類　数	9		

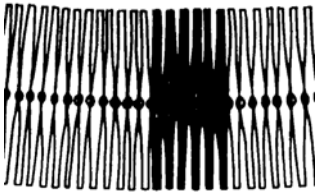
注1）細胞数の単位は（細胞／ml）
　　ただし＊印の種は群体数（群体／ml）
注2）優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
　　数字は各綱ごとの占有率（単位：%）
注3）細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
　　試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第　1　優　占　種		細胞数（細胞数／ml）
珪藻綱	*Fragilaria crotonensis*	980

第　2　優　占　種		細胞数（細胞数／ml）
黄色鞭毛藻綱	*Chrysosphaerella* sp.	320

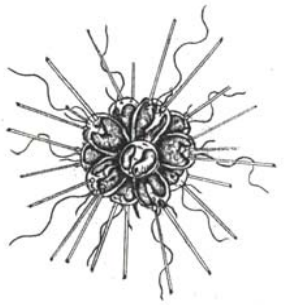
植物プランクトン第１優占種



Fragilaria crotonensis
（オビケイソウ）
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。

植物プランクトン第2優占種



***Chrysosphaerella* sp.**
（クリソスフェレラ）
黄色鞭毛藻綱

球形の細胞が集まり、球形の群体を形成する。 長短2本の鞭毛と真直な剛刺を有するのが特徴である。